

(2) 有期契約労働者の割合

調査期日現在で、有期契約労働者の割合をみると、常用労働者の24.5%となっている。

これを就業形態別にみると、「短時間のパートタイマー」が13.4%と最も多く、次いで「その他のパートタイマー」4.3%、「契約社員」2.7%、「嘱託社員」1.9%の順となっている。

産業別にみると、飲食店、宿泊業で48.2%と最も高く、次いで卸売・小売業33.9%、教育、学習支援業33.9%、サービス業（他に分類されないもの）26.3%、不動産業25.6%の順となっている。

事業所規模別にみると、100～299人が27.9%で最も高く、次いで30～99人27.1%、5～29人23.7%、300～999人22.4%、1,000人以上10.5%となっている。（表2）

有期契約労働者の性別構成をみると、男は36.3%、女は63.7%となっている。これを就業形態別にみると、男は、嘱託社員78.8%、契約社員50.4%で高く、女は短時間のパートタイマー75.0%、その他のパートタイマー67.1%で高くなっている。（表3）

表2 産業・事業所規模、就業形態別常用労働者に占める有期契約労働者の割合

（単位：%）

産業・事業所規模	常用労働者計	有期契約労働者	就業形態				
			契約社員	嘱託社員	短時間のパートタイマー	その他のパートタイマー	その他
総数	100.0	24.5 (100.0)	2.7 (11.0)	1.9 (7.7)	13.4 (54.9)	4.3 (17.4)	2.2 (9.1)
鉱業	100.0	8.6	0.9	2.5	1.7	0.9	2.7
建設業	100.0	9.7	1.2	2.0	1.3	0.7	4.5
製造業	100.0	15.1	1.6	1.9	5.3	4.1	2.2
電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	4.3	0.5	1.5	1.3	0.6	0.4
情報通信業	100.0	13.1	3.5	1.0	4.1	3.4	1.1
運輸業	100.0	17.8	2.8	3.7	7.1	2.8	1.3
卸売・小売業	100.0	33.9	2.8	1.0	23.1	5.4	1.7
金融・保険業	100.0	16.8	2.1	2.3	7.2	3.0	2.1
不動産業	100.0	25.6	3.4	6.3	10.0	3.9	2.0
飲食店、宿泊業	100.0	48.2	2.0	0.7	37.3	6.4	1.8
医療、福祉	100.0	23.3	4.0	1.2	12.1	3.9	2.2
教育、学習支援業	100.0	33.9	9.1	2.1	17.0	2.9	2.8
複合サービス事業	100.0	21.2	1.7	1.6	5.9	8.1	3.9
サービス業（他に分類されないもの）	100.0	26.3	3.9	3.4	11.4	5.1	2.6
事業所規模							
1,000人以上	100.0	10.5	2.3	0.9	3.2	1.7	2.4
300～999人	100.0	22.4	2.7	1.5	11.2	4.1	2.9
100～299人	100.0	27.9	2.9	2.4	14.5	5.2	2.9
30～99人	100.0	27.1	2.7	2.2	15.1	4.9	2.3
5～29人	100.0	23.7	2.7	1.7	13.7	3.9	1.7

注：（ ）は有期契約労働者を100とした割合である。